

社会資本総合整備計画													防災・安全交付金			令和06年11月21日						
計画の名称	大津市公共下水道事業－大津市における下水道施設の耐震化、非常用電源確保（防災・安全）【重点】																					
計画の期間	令和06年度～令和07年度（2年間）												重点配分対象の該当		○							
交付対象	大津市																					
計画の目標	大津市において、安全・安心な市民生活や都市活動の継続が可能となることを目的として、処理場、ポンプ場の浸水対策、処理場の非常用電源の確保を推進する。																					
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		198		A	198		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初	R6末	R7末
1	処理場、中継ポンプ場の浸水対策に伴う構造検討、基本設計策定率を0％（R6当初）から100％（R7末）とする。			
	処理場、中継ポンプ場の浸水対策に伴う構造検討、基本設計策定率（％）	0%	50%	100%
	策定数／策定すべき策定数			
2	処理場の非常用電源改築に伴う詳細設計策定率を0％（R6当初）から100％（R7末）とする。			
	処理場の非常用電源の改築に伴う詳細設計策定率（％）	0%	100%	100%
	策定数／策定すべき策定数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大津市	直接	－	ポンプ 場	新設	大津市中継ポンプ場の耐 震化・耐水化	耐水化計画に伴う構造検討等	大津市	■	■				66		-
	A07-002	下水道	一般	大津市	直接	－	終末処 理場	新設	大津終末処理場の耐震化 ・耐水化	耐水化計画に伴う構造検討	大津市	■	■				32		-
	A07-003	下水道	一般	大津市	直接	－	終末処 理場	新設	大津終末処理場関連 ス tockマネジメント計画 実施	大津終末処理場非常用自家発 電機設備詳細設計等	大津市	■	■				100		-
											小計						198		
											合計						198		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	18				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	18				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	17				
翌年度繰越額 (f)	1				
うち未契約繰越額(g)	1				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	5.55				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 大津市公共下水道事業－大津市における下水道施設の耐震化、非常用電源確保（防災・安全）【重点】

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指数・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○

